



朝日新聞デジタル > 記事
自販機売り上げ、すべて子ども食堂に 高校生考案の「じーはん募金」
 滝川直広 2021年9月15日 14時57分

売り上げはすべて、子ども食堂の支援へ。そんな自動販売機が、兵庫県 姫路市のスーパー2か所に登場した。市内の高校生のアイデアに、大手飲料メーカーとスーパーの運営会社が協力し、実現した。

自販機を利用した募金「じーはん募金」は、市立師匠高校3年の市川美保さん

<https://www.asahi.com/articles/ASP9G6QFLP99PIHB010.html>

朝日新聞デジタル > 記事
大阪・泉佐野市が全国の子ども食堂を支援へ 企業版ふるさと納税活用
 有料会員記事
 田中章博 2022年4月14日 15時00分

企業が自治体の事業に寄付すると税負担が軽くなる「企業版ふるさと納税」。その寄付金を使って、食料品の値上げに苦しむ全国の子ども食堂に各地の地場食材を届ける――。大阪府 泉佐野市は13日、そんな社会課題の解決への取り組みを発表した。「市には1円も入らない」（千代松大樹（ひろやす）市長）のに、事業に挑む理由とは。

<https://www.asahi.com/articles/ASQ4F6J14Q4FPPTB00L.html>



初代「地方創生SDGs官民連携事例」を手掛け、ベストセラー「こどもSDGs」の監修者でもある一般社団法人こども食堂支援機構の秋山が、全国のこども達を笑顔にしつつ、自治体や自社の魅力を伝える方法をお伝えします。連携自治体多数。実現した世界初のソーシャルビジネス、国連組織とも連携した全国紙でのこども向けSDGsイベント、全国的に有名なテレビ番組と一緒にこども達を笑顔にする方法などについてお話しします。街や自社のPRと社会貢献を両立したい方の参加をお待ちしております。